



グリーマークはなぜついているの

紙の大切さを知ってもらうために

グリーマークは、古紙を使った製品を利用してもらうことにより、紙の大切さを知ってもらうことを目的としています。

グリーマークを集めた学校や町内会などになえ木などを送り、緑を増やし、森林保護の意識を高めてもらうことをねらっています。

グリーマークは、古紙を再生利用した雑誌や学習ノート、トイレットペーパーなどの商品につけられています。グリーマーク事業は、財団法人古紙再生促進センターが行っています。

環境にやさしくするためにエコマーク

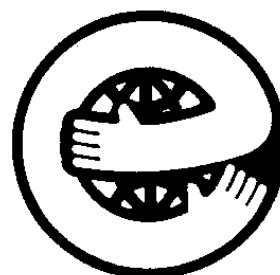
エコマークは、環境を守るのに役立つと認められる商品につけられています。環境にやさしくありたいと願う人々に、そういう商品を選んでもらうことを目的としています。

エコマークをつけることができる基準は、商品の種類ごとに決められています。ほかの同じ種類の製品と比べて、環境への影響が少ないものにだけ、エコマークがつけられるようになってきました。現在、約2000製品にエコマークがつけられています。

エコマーク事業は、財団法人日本環境協会が行っています。(監修・青木 国夫)



グリーマーク



エコマーク

